

# データサイエンティスト育成研修 マーケティングにおけるビジネス・アナリティクス

10月19日-20日  
開講

## ビッグデータを分析すること、できますか！？

「IoT」、「AI（人工知能）」、「サイバーセキュリティ」・・・  
これから到来するであろう社会においては、大量のデータを分析し、より価値のあるものに加工するスキルがビジネスパーソンとして**必須**のものになりつつあります。

演習満足度

4.4

弊社研修でトップレベル



### 本研修の特徴

- NTTデータの知見・事例を盛り込んだオリジナルコンテンツ※1
- オブジェクト操作だけでデータ分析を簡単に実現できるツール※2
- 基本的な統計手法やマーケティングの知識をレクチャー
- 実際のシチュエーションを想定した分析演習
  - ⇒ビールの販売における店舗ごとの売上分析や売上予測
  - ⇒SNSを利用した市場分析
  - ⇒購買履歴を分析した顧客ごとのリコメンデーション導出 など

※1：NTTデータ ビッグデータビジネス推進室 監修

※2：NTTデータ数理システム「Visual R Platform」利用

### 研修概要

- ◆ 研修日数 2日間（9:30～18:00）
- ◆ 受講料 99,360円（税込）
- ◆ 研修日程 **2016年10月19日（水）～20日（木）**
- ◆ 定員 30名（先着順） ※NTTデータグループ外受講者含
- ◆ 前提条件 Windows、Excel操作ができる方
- ◆ 実施場所 NTTDATA駒場研修センター（井の頭線駒場東大前徒歩5分）



	カリキュラム	概要
1 目 目	オリエンテーション	■ ビッグデータとマーケティングを取り巻く環境を説明する。
	R言語とVRPの使い方	■ 分析ツールを使ったデータ加工と基礎集計のスキルを習得する。 【PCでの演習あり】
	多変量解析	■ 複数の変動要素を持つデータを分析する、代表的な手法を学習する。
	商品軸の分析方法（1）	■ 市場構造を分析し顧客ニーズを調査して、商品（プロダクト）のポジショニングを分析する方法が学習する。【PCでの演習あり】
2 目 目	商品軸の分析方法（2）	■ 需要予測のためのモデルにはどのようなものがあるかを理解する。 【PCでの演習あり】
	顧客軸の分析方法	■ 顧客の分類の考え方としてCRMをベースに学習する。 【PCでの演習あり】
	データマイニング（1）	■ 大量データの規則性の見つけ方（決定木、ロジスティック回帰）について学習し、分析ツールで実行する方法を習得する。【PCでの演習あり】
	データマイニング（2）	■ リコメンドのための分析手法（アソシエーション・ルール分析等）について学習し、分析ツールで実行する方法を習得する。【PCでの演習あり】

申込み方法：下記までメールにてご連絡ください。申し込みフォームをお送りいたします。

株式会社NTTデータユニバーシティ 営業部 [eigyoun@nttdata-univ.co.jp](mailto:eigyoun@nttdata-univ.co.jp)

## 受講者の声

R言語を使ったデータ分析であったが、R言語の使い方が分からなくてもツールで直感的に操作することができ、楽しく演習をこなすことができました。

演習が現場に合ったマーケティング手法（売上予測やリコメンドなど）であったため、学んだ内容をすぐに業務に活かせると感じました。

NTTデータ社が実際に手がけているビッグデータ関連の事例などをお話しいただき、最新の業界動向を知ることができました。

## 本研修と「gacco」との連携



日本初の大規模公開オンライン講座（MOOC）サイトである「gacco（ガッコ）」は、**大学教授陣による本格的な講義を年代や学生・社会人等の区別なく、無料でオンライン受講可能なウェブサイト**です。講義は、ネットで受講しやすいよう、1本あたり10分程度にまとめられており、一般的な大学の講義と同様に受講期間が設けられています。

「gacco」では、「**統計学Ⅰ：データ分析の基礎**」、「**統計学Ⅱ：推測統計の方法**」を開講しています。

**※統計学Ⅰは2016年度の講義が終了、統計学Ⅱは2016年10月12日より開講予定（募集中）**  
講座内容は、統計学会が統計検定を通じて体系化している統計教育質保証に沿い、統計学会が推薦する複数の大学教授陣が講師を務めます。

**本研修でも基本的な統計学の知識を学習することはできますが、「gacco」での講義と併せて受講することで、より理解を深めることができます。**

【統計学Ⅱ：推測統計の方法】（2016年10月12日開講（現在募集中））

本コースは、日本統計学会と日本計量生物学会の協力のもとに作成され、統計学Ⅰで学んだデータ分析の基礎に続いて、推定・検定・回帰分析などの推測統計の方法について学習します。推測統計の方法はデータの背後にある母集団についてさまざまな推論を可能にするものであり、これにより統計的な分析の応用範囲が大きくひろがり、また分析の信頼性を評価することができます。本コースのレベルは日本統計学会がおこなっている統計検定2級に対応しています。

### 《講師陣》

- ・東京大学 竹村 彰通
- ・信州大学 椎名 洋
- ・大分大学 和泉 志津恵
- ・東北大学 松田 安昌
- ・京都大学 佐藤 俊哉

### 《講座カリキュラム》

- 第一週 推測統計と確率の考え方
- 第二週 統計的推定
- 第三週 統計的検定
- 第四週 回帰分析
- 第五週 適合度と分割表の解析

「統計学Ⅰ：データ分析の基礎」については関連書籍「統計学Ⅰ オフィシャルスタディノート」をご参考ください。詳しくは「gacco」ホームページをご覧ください。 <http://gacco.org/>

### 【研修主催】

株式会社NTTデータユニバーシティ <http://www.nttdata-univ.co.jp/>

東京都目黒区駒場2-18-2 TEL : 03-5738-3808 [eigyou@nttdata-univ.co.jp](mailto:eigyou@nttdata-univ.co.jp)